



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／布施慶典 幹事／村田秀雄 クラブ会報委員長／藤澤克彦
SAA／野村泰久 副SAA／西沢 徹

第1496回例会 2018年（平成30年）11月9日（金）

インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

会長挨拶 布施慶典会長

最近の新聞記事に、テレビでお馴染みのカン・サンジュさんの奥深く面白いゴルフの話が載っていました。「ゴルフをやるようになったら、人間終わりだな。」ゴルフに対するイメージは最悪だったそうです。昔は、「社用族」を連想させ、「環境破壊のイメージ」もあり、ゴルフを興じる人間はろくなヤツはいないと妄信していたそうです。ところが、出版社の編集者から執拗にゴルフを勧められ、今では嵌ってしまったそうです。

ゴルフの魅力は何か。一言で言うと、「世の中には、自分の意のままにならないことがあることを、身にこたえるほど実感させてくれるから」「ゴルフクラブで、静止している小さな球を、思いきり叩いても、まともに飛ぶことなどほとんどないことを経験して、自分の非力を思い知らされ、傲慢な思い込みや何でもできるという全脳感などが、吹っ飛んでしまうこと」だそうです。現在は、独り黙々とゴルフを興じながら、四季の移ろいを味わうことが、最高のひと時だそうです。

ゴルフをやって、傲慢さが抜け、謙虚な気持ちになるからか、それとも、あくまで社交や取引の道具に過ぎないのか、人それぞれの考えがあると思います。私の若い頃は、上手くなりたくて、練習にも良く行ったものでした。自負心や見栄もありましたが、先輩・後輩とのコミュニケーション

つづりに役立ったと思います。最近では、思うように飛ばず、スコアもままならず、自負心や見



栄もなくなりました。ただ、健康のために歩くだけが目的になってしまいましたが、楽しみながらプレーを続けたいと思います。

竹内喜宜さんへロータリー財団より 認証品授与



此の度1000ドル寄付をされて累計額が5,000ドルになりサファイア4粒入りのポール・ハリス・フェローピンが授与されました。

幹事報告 村田秀雄幹事

- ・明日 10～11 日次期ガバナー補佐研修セミナー 竹内喜宜次期ガバナー補佐出席
- ・11日 RLI パート3 於：塩尻 村田弘志会長エレクト出席
- ・IM・会員セミナーの交通手段について、電車利用の方は時間を本日事務局まで。
- ・本日、午後6：30～指名委員会を魚理喜にて開催します。指名委員の方は宜しくお願ひします。



完全復帰しました！！



本日は、秋の食材をふんだんに使用しました

11 / 16 本日のプログラム

ゲスト卓話 千村 育実さん（ハーブ演奏）

ゲスト 長野女子高等学校インターアクトクラブ

顧問 望月 誠先生 津久井里菜さん
佐藤 智華さん 小林 寧巴さん
南澤 佳苗さん 岩下 望華さん



- ・小林健治さん☆多額の投入をして頂きました。
- ・川橋昭義さん☆インターアクトクラブの皆様、歓迎します！
- ・南 信行さん☆長野女子高等学校インターアクトクラブの皆様、活動報告を楽しみにしています。
- ・小山浩太郎さん☆望月先生を始めとする長野女子高インターアクトクラブの皆さんようこそ！本日の卓話よろしくお祈いします。

・合計 24,000円 ・累計 299,542円

ダメゼッタイ運動について 松本社社会奉仕委員長
募金は今月いっぱいです。ご協力宜しくお祈いします。

西クラブの歌について 山本博昭さん

長野西ロータリーソング制作グループということで若麻績さんがグループ長ですが、進捗状況をお知らせします。今日までに歌詞を募集しましたが2名の方からきていますので参考にさせていただきます。カラオケ作成中で長さは全部で56秒です。オーケストラバージョンで一部楽器を録音し終わりました。近いうちに私の仮歌で皆さんにご披露できればと思っています。ご期待下さい。

講師紹介 小山浩太郎青少年奉仕委員長

インターアクトクラブの活動を、我々は知る機会が少ないですが、素晴らしい活動をたくさんしていらっしゃいます。地元三輪地区の皆さんと交流を深めながら地元紙「みわたりあん」を作成したり千葉商科大学での地元再発見コンテストに応募し2年連続で最優秀賞を獲得したり、栄村にて活動をされています。今日は活動報告ということで、詳細をしっかりとお聞きになって頂きたいと思ひます。

「活動報告」



日頃より長野女子高校インターアクトクラブ（以下IAC）の活動にご協力・ご支援いただきありがとうございます。私たち長野女子高校IACは現在12名で、国際IACの精神に基づき、国際交流、社会福祉・ボランティア、地域交流の3つの活動を主に行っています。今回は地域での活動を中心にご報告させていただきます。

私たちの学校が位置する長野市三輪地区では、自治協の皆さんと一緒に清掃活動や地域イベントの開催を行っています。活動を通して出会った地域の魅力を、地区内外に発信できないかと考え、タウン情報誌（フリーペーパー）の発行を今年の夏から始めました。地域の方に大変喜んでいただけるため、とてもやりがいを感じています。また、地域の課題解決に向けた取り組みも行っており、長野電鉄本郷駅の活性化を目指して、住民の皆さんと一緒に同駅の駅弁を考案しました。駅弁のコンセプトは教育機関が多いというこの地域特徴を生かして「学校給食風」とし、長野電鉄さんや地域のイベントにおいて、販売を行っています。

長野市外での活動として、クラブ員の地元である飯山市では、郷土料理を使った地域活性化のビジネスプランを考え、「全国高校生 地元再発見コンテスト」において、最優秀賞を獲得させていただきました。また、長野県北部地震で被災した栄村では、例年、ロータリークラブの皆さまよりご支援をいただいて研修を行っています。今年度も夏期に実施し、栄村より出土した土器の洗浄ボランティアをはじめ、被災された方から話しを伺ったり、地域の文化財についての学習を行うなど、栄村への理解を深めました。

今後ともIACの活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

IAC 会長 津久井 里菜

例会案内

11月30日 会員卓話 飯田弘己さん
「機械屋が見た祭山車」